

| | | | | | | | | | |
|--|---|------------|--|--------------|-------------|----------------|--------|------|----|
| 科目名 | スポーツ社会学 | | | | | | 年度 | 2026 | |
| 英語科目名 | Sports Sociology | | | | | | 学期 | 後期 | |
| 学科・学年 | スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 2年次 | 必/選 | 選 | 時間数 | 30 | 単位数 | 2 | 種別※ | 講義 |
| 担当教員 | 金森 純 | 教員の実務経験 | | 有 | 実務経験の職種 | | 研究教育機関 | | |
| 【科目の目的】 本科目では、スポーツが社会に及ぼす影響や、スポーツが社会的現象としてどのように機能しているかに注目します。スポーツを通して、社会の構造や我が国における文化、価値観との関係性を理解し、分析する能力を身につけることを目的とします。ジェンダー、人種、階級などの偏見や不平等、ドーピング、スポーツの商業化といった、近年特有の社会的課題への対応能力を養成し、問題に対処するための戦略や解決策を考える力を身につけます。 | | | | | | | | | |
| 【科目の概要】 健康増進、経済活性化、国際競技力の向上といった日本のスポーツ振興に関わる政策の方向性や人権や公正といったスポーツに関わる法律や指針について学びます。 | | | | | | | | | |
| 【到達目標】 到達目標A：わが国のスポーツ振興の現状を理解した上で、その長所と短所を考察出来る。 到達目標B：現在のスポーツ行政の在り方を理解し、今後望まれるスポーツ行政の在り方を提示出来る。 到達目標C：授業テーマとなる事象について、行政、地域、参加者、観客などの多様な利害関係者の視点を意識して、それぞれの立場に立ったディスカッションが出来る。 到達目標D：授業内の議論を基に思考を深め、口頭あるいは文章として、自らの考えを表現することが出来る。 到達目標E：授業内の議論を基にして、スポーツマネジメント、スポーツジャーナリズム、スポーツイベント企画など、スポーツに関連するさまざまなキャリアの基礎知識を総合的に習得し、進路決定の選択肢拡大に活用出来る。 | | | | | | | | | |
| 【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語、携帯電話の使用などの受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業で学ぶ様々な事象について関連付け・理由付けができるよう、新聞・ニュースなどから幅広く情報を収集するよう心掛け、主体的に参加してください。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。 | | | | | | | | | |
| 評価基準＝ルーブリック | | | | | | | | | |
| ルーブリック 評価 | レベル5 優れている | レベル4 よい | レベル3 ふつう | レベル2 あと少し | レベル1 要努力 | | | | |
| 到達目標 A | わが国のスポーツ振興の現状を理解した上で、その長所と短所を考察出来る。 | | わが国のスポーツ振興の現状を理解出来る。 | | | 到達目標の達成度として不十分 | | | |
| 到達目標 B | 現在のスポーツ行政の在り方を理解し、今後望まれるスポーツ行政の在り方を提示出来る。 | | 現在のスポーツ行政の在り方を理解出来る。 | | | 到達目標の達成度として不十分 | | | |
| 到達目標 C | 授業テーマとなる事象について、行政、地域、参加者、観客などの多様な利害関係者の視点を意識して、それぞれの立場に立ったディスカッションが出来る。 | | 授業テーマとなる事象について、その問題点を整理して説明出来る。 | | | 到達目標の達成度として不十分 | | | |
| 到達目標 D | 授業内の議論を基に思考を深め、口頭あるいは文章として、自らの考えを表現することが出来る。 | | 授業内の議論について、自分自身の見解を持つことが出来る。 | | | 到達目標の達成度として不十分 | | | |
| 到達目標 E | 授業内の議論を基にして、スポーツマネジメント、スポーツジャーナリズム、スポーツイベント企画など、スポーツに関連するさまざまなキャリアの基礎知識を総合的に習得し、進路決定の選択肢拡大に活用出来る。 | | 授業内の議論を基にして、スポーツマネジメント、スポーツジャーナリズム、スポーツイベント企画など、スポーツに関連するさまざまなキャリアとの関係性が理解できる。 | | | 到達目標の達成度として不十分 | | | |
| 【教科書】 配布資料を使用 | | | | | | | | | |
| 【参考資料】 | | | | | | | | | |
| 【成績の評価方法・評価基準】 リアクションペーパー（30%）：授業内容の理解度確認 中間テスト（20%）：授業内容の理解度を確認（7回目授業時に実施） 期末試験（50%）：本授業で学習した内容への理解度に対する総合的評価 | | | | | | | | | |
| ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。 | | | | | | | | | |

| 科目名 | | スポーツ社会学 | | | 年度 | 2026 |
|------|----------------|---------------------------|-----------------|---|------|------|
| 英語表記 | | Sports Sociology | | | 学期 | 後期 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 | 到達目標＝修得するスキル | 評価方法 | 自己評価 |
| 1 | ガイダンス | 授業概要についての理解 | 1 授業概要の説明 | 授業が取り上げる課題や学習進行が理解できる。 | 3 | |
| | | | 2 授業テーマの説明 | 各授業テーマのポイントを掴むことが出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 2 | スポーツ社会学の必要性 | スポーツ社会学の必要性の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 3 | スポーツの社会学的理解 | スポーツの社会学的な捉え方の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 4 | スポーツの文化システム | 文化的システムとしてのスポーツの役割の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 5 | スポーツの社会システム | 社会的システムとしてのスポーツの役割の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 6 | スポーツと政治・経済 | スポーツが持つ政治や経済との関係性の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 7 | 日本人のスポーツ観 | 日本人や日本的な文化の中でのスポーツの在り方の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 8 | スポーツと社会化、中間テスト | 人間の成長過程におけるスポーツの役割の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 1 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 中間テスト | 授業テーマに対する総合的な理解が出来ている。 | | |
| 9 | スポーツと人種 | スポーツと人種課題の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 10 | スポーツと身体 | スポーツにおける身体の捉え方の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 11 | スポーツと暴力 | スポーツにおける暴力問題の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 12 | スポーツジャーナリズム | スポーツジャーナリズムの役割や課題の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 13 | プロスポーツ | プロスポーツの社会的役割の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 14 | スペクテイタースポーツ | スペクテイタースポーツの社会的役割の理解 | 1 授業テーマの概要説明 | 授業テーマの概要を掴むことが出来る。 | 3 | |
| | | | 2 具体事例の提示 | 具体事例から問題点の経緯や構造の理解が出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |
| 15 | まとめ | スポーツ社会学的な観点からみたスポーツ像の理解 | 1 学習内容の総括 | 授業が取り上げる課題や学習進行が理解できる。 | 3 | |
| | | | 2 今後のスポーツ社会学的課題 | スポーツ社会学的課題のポイントを理解出来る。 | | |
| | | | 3 ディスカッション | ディスカッションに積極的に参加し、授業テーマに対する自分の見解を説明することが出来る。 | | |

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等